

つた ことば  
伝えたい言葉がある



© 大今良時 / 講談社

みさとし  
三郷市こころつながる

しゅわ げんご じょうれい  
手話言語条例

# みんなのこころがつながる

## 「手話」とは？

ろう者がコミュニケーションをとったり、物事を考えたりするときに使う言葉です。手指の動きや表情などを使って、考えや意思を視覚的に表現する視覚的言語であり、ろう者の母語です。

## 言語（言葉）とは？

言葉は、お互いの気持ちをつなぎ、多くのことを学び、社会の中で毎日を豊かに過ごすために、欠かせないものです。

## 手話は言語です。

手話は、身振り（ジェスチャー）ではありません。日本語とは異なった独自の語彙（単語の集まり）や、文法体系を持っています。

## 手話は全国共通ですか？

日本語に方言があるように、手話にも方言があります。国や地域、年齢によって、異なる表現が見られます。

## なぜ「手話言語条例」の制定が広がっているの？

ろう者にとって手話は、他者とつながり、自分らしく生きていくための重要な手段です。しかし、過去には手話が言葉として認められず、手話が使えない時代がありました。こうした中で、2006年に国際連合（国連）総会が採択した「障害者の権利に関する条約」や、2011年改正の「障害者基本法」で、「手話は言語である」と位置付けられました。偏見や差別をなくし、手話言語が広く社会一般に浸透するように、全国各地で「手話言語条例」が制定されています。埼玉県では2018年に「埼玉県手話言語条例」が施行されました。



## 「ろう者」とは？

耳が聞こえない人々のうち、手話でコミュニケーションをとりながら日常生活を送っている人々を「ろう者」とよびます。

## 昔、ろう学校で手話が禁止だった？

手話は「手まね」と蔑まれ、聞こえない子どもが通うろう学校でも禁止され、聞こえない子ども達を聞こえる人に近づけるための教育が進められてきました。聞こえない子ども達は手話が使えず、発声や口の動きを読み取る口話の練習に時間を費やしました。教師の口の動きを読む学習は苦痛でした。口話教育により、聞こえない子ども達は、日本語の習得も十分にできず、かといって手話も禁止されていたので、自分らしくある



こと（アイデンティティー）の喪失にもつながっていました。



三郷市 2009

# やさしいまちをめざします！

## ～手話の木～



「手話」の  
授業がある



手話が使える病院



ろう児が生まれたら  
保護者には正しい  
手話の情報を



手話で学べる授業

イラスト出典：(一財)全日本ろうあ連盟

### げんご

## 言語とは？

手話の木を使って、ふだん私たちが使っている日本語で考えてみましょう。

1. 手話を獲得 = 日本語を獲得
2. 手話で学ぶ = 日本語で学ぶ
3. 手話を学ぶ = 日本語を学ぶ
4. 手話を使う = 日本語を使う
5. 手話を守る = 日本語を守る

みんなが日本語を話しているので自然に言葉を覚えます。  
 覚えた日本語で様々なことを学びます。  
 日本語の文法や使い方を学びます。  
 日々の生活の中で日本語を話し、使いこなしていきます。  
 日本語は大地に根ざし、普及し、保存され、研究され、  
 守られていきます。

手話も言語です。

